

御礼

このたびの台風15号および19号により、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

みづき会も台風15号には施設の屋根やガラスなど予想していなかった被害を受けてしまいました。同時に停電そして断水が発生し利用者さんともども不安な日々が過ぎました。

しかし、発災直後から多くの施設関係の仲間達をはじめ関係機関の方々や友人知人など多方面からの物資の支援、ボランティア、励ましのご連絡などを頂き職員、利用者さんともども大変勇気づけられました。

おかげさまで過ぎてみれば利用者さんの健康被害も出ることなく無事に乗り切ることができました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

心より御礼申し上げます。また御礼のあいさつが大変遅くなりましたこと深くお詫び申し上げます。

その後は豪雨によりさらに甚大な被害が千葉県内に発生してしまいました。ニュースの映像を見ながら3・11と重なる悲しみを感じざるを得ませんでした。みづき会はたったこれだけの被害でも大変な苦勞をしたのにと思うと被災地の方々の惨状には言葉もありません。今回多くの方々に助けられた感謝の気持ちを忘れず今後も法人運営をしっかりと続けていこうと思います。そして今回被災され現在とても不安な日々を送っているみなさんの少しでも手助けになれるよう尽力したいと考えております。

今後とも末長いご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後にみなさまのご健勝ならびにご発展を心よりお祈りいたします。

感謝

社会福祉法人 みづき会

理事長 樋口敦夫



あかねの里屋根、大きく破損



壊れた屋根に張られたブルーシート



続々と届く支援物資



続々と届く支援物資



停電6日目の晩、待ちに待った電源車、四国より到着



停電中、自衛隊による給水は30t×3回

続けていきます、亘理町訪問



① 豚しゃぶサラダうどんとポテトの甘辛煮



② 調理中

令和元年8月24日、今年2回目の亘理町訪問。今回のお茶会メニューは「豚しゃぶサラダうどんとポテトの甘辛煮、プラス季節のデザート2品付き」の豪華版。豚しゃぶサラダうどんの汁は、マヨネーズを麵つゆでのばして洋風に仕上げました。そして季節のデザート1品目は鋸南町産の夏ミカンを使ったゼリー。2品目はみづき会で採れたブルーベリーたっぷりのパウンドケーキ。どちらも大好評、満腹のお茶会となりました。

(写真①豚しゃぶサラダうどんとポテトの甘辛煮②調理中)

台風15号による被害東北からの支援届く

亘理町訪問から3週間後の9月9日、千葉県は台風15号の襲来で、これまでにない大きな被害を受けました。未だ停電が続く9月12日の朝には、亘理町から白井さん親子が来郷され、ワゴン車に満載の支援物資をいただきました。その後も続々と届く支援に、心も体も励まされた9月です。

(写真③亘理から白井さん来郷)



③ 亘理から白井さん来郷

また、宮城県名取市の特養うらやす、福島県南相馬市小高からも、南房総のお花の生産者さんに届けてほしいと、たくさんのメッセージと支援金をお預かりしました。3.11東日本大震災の被災地でいった花束配布は、心の支援として大変喜ばれましたが、9月、10月の相次ぐ台風被害で、生産者さんは年内の出荷は諦めざるを得ない大きな被害を受けてしまいました。お預かりしたメッセージは寄せ書きの冊子にして、支援金は食料品などの支援物資を購入して、生産者さん16人にお届けしました。

恩返し、恩送り

11月9日、東北からの応援にこたえるように、「ヒマワリが咲きました。いくつもの台風にも負けずに咲いてくれたので、名付けて、ド根性ヒマワリ。応援してくださった方に贈りたいです。」と館山市布沼の生産者さんから連絡が入り、発送のお手伝いをしました。

(写真④館山市布沼の生産者さんとド根性ヒマワリ。)

写真の3人の腕カバーは亘理のおばちゃんからのプレゼント。

これまで続けてきた3.11被災地への支援や交流は、恩返しや恩送りにつながりを深めています。あらためて、このつながりに感謝しながら、次回12月14日の亘理町訪問の準備中です。

上総喜望の郷 副施設長 小林智子



④ 館山市布沼の生産者さんとド根性ヒマワリ